

渋谷

# ビアPでつながろう

## 目指すは安定3千人支部

【渋谷・書記・今井航記】渋谷支部は9月1日、新宿京王アサヒスカイピアカーテンで支部主催のビアパーティを開催。2年ぶりににもかかわらず当日の参加者は244人(初参加者37人)となり、ビアパーティが仲間定着していることが感じられました。

当日は分会役員が中心となつて火災・地震共済やD.O.ケンちゃんフェスティバルなど秋以降の課題を参加者に訴えて回り、青年部と女性の会、PALもそれぞれ対話活動を行ないました。白須美登里組織部長はこの拡大月間で安定した3000人支部を築き、つながろうと訴えました。支部としては再編後の分会

・群活動をどう軌道に乗せていくか、普段接点のない事業所の従業員をどう組合に結集させるか、という課題を持って、秋の拡大月間の目標達成に向けて奮闘していきます。



拡大達成に向けてカンパニー

## 千人超で夏まつり 動物公園を埋めつくす

### 足立

【足立・書記・田中利明通信員】足立支部恒例の「全員集合！夏まつり」は、2年ぶりに東武動物公園を会場にして8月27日に開催。後継者世代の家族を中心に1082人が参加し、夏休み最後の日曜日を



1028人が集まった会場

満喫しました。大きな浮輪など、大荷物を持って来る人、今流行のキャリーワゴンに幼児も一緒に載せて参加する人など、準備万端の仲間たちが次々と受付を通過。広い会場のため、「大抽選会の会場は観覧車の前」と具体的な説明に「大丈夫です。必ず参加します」と、気合たっぷりの返答。その後プ

ール、動物園、遊園地と、ねらいを定めて入場しました。心配した午後の抽選会は、みるみる会場が埋まります。10等から抽選を行ない、いよいよ一等・10万円の旅行券が抽選されると、9等の方の家族が当選。「歓声のため息」の中、無事終了しました。若い組合員から「今度いつやるの？」の声で、まつり成功を確認しました。

**無料 国保・医療**

# なんでも電話相談会

～滞納・差押え110番～

2017年10月1日(日)午前10時～午後5時

## 0120-110-458

医師、看護師、弁護士、ケースワーカーなど専門家が相談にお答えします。

国保料や窓口負担の免除、減額など負担軽減ができる場合があります。まず、無料相談にお電話ください。

国保料など高すぎて払えない

年金や給与が差し押さえられた

介護利用料高くてデイサービス減らした

具合が悪くても病院に行けない

主催

「国保・医療なんでも相談会～滞納・差押え110番」実行委員会  
連絡先 東京社保協 Tel.03(5395)3165

## 江戸川 30回の土建まつり 盆踊りは区内最大規模

【江戸川・書記・中村安彦通信員】江戸川支部では、8月26日と27日、東京土建まつりを船堀スポーツ公園で開催し、両日で8000人を超す来場者がありました。この土建まつりは、地域への奉仕と建設業の技能技

術PRを目的に開催しており、すっかり定着した行事となつていて、特に盆踊りは区内最大級です。まず26日は、午後6時から盆踊り。揃いのゆかたの踊り手だけでなく、来場者も太鼓に合わせて自由に踊り、次第に輪が大きくなりました。天候に恵まれ、来場者が多く、各分会が出す模擬店は長い行列の整理に追われました。

また、舞台では学生による南中なんちゅうソノラン、フラダンス、親父バンド等の演奏があり、特に正午からの木遣り上棟式のときは会場全体が熱気で包まれました。さらに、今年30回を記念して福引抽選会があり、震災復興支援力タロクギフトが70人に贈られました。

また、今年30回を記念して福引抽選会があり、震災復興支援力タロクギフトが70人に贈られました。

また、今年30回を記念して福引抽選会があり、震災復興支援力タロクギフトが70人に贈られました。

また、今年30回を記念して福引抽選会があり、震災復興支援力タロクギフトが70人に贈られました。

また、今年30回を記念して福引抽選会があり、震災復興支援力タロクギフトが70人に贈られました。

## サポーター向けに 3回目の木工教室

### 世田谷



指導を受けて工作に挑戦する親子

【世田谷・書記・近藤日登美通信員】世田谷支部では地域に組合の認知度を高めるため、住宅デーをはじめとする支部イベントの来場者を組合を応援するサポーターと位置付け、サポーターズクラブを開設し、登録者には定期的に支部イベント等お知らせし

ています。8月27日には世田谷支部会館にてサポーターズクラブ会員に対する企画として、3回目となる親子木工教室を開催し、15組が参加しました。工作物は「道具箱」で、材料の木板を面を見ながら寸法取り、加工、組立まで全て

しています。8月27日には世田谷支部会館にてサポーターズクラブ会員に対する企画として、3回目となる親子木工教室を開催し、15組が参加しました。工作物は「道具箱」で、材料の木板を面を見ながら寸法取り、加工、組立まで全て

しています。8月27日には世田谷支部会館にてサポーターズクラブ会員に対する企画として、3回目となる親子木工教室を開催し、15組が参加しました。工作物は「道具箱」で、材料の木板を面を見ながら寸法取り、加工、組立まで全て

しています。8月27日には世田谷支部会館にてサポーターズクラブ会員に対する企画として、3回目となる親子木工教室を開催し、15組が参加しました。工作物は「道具箱」で、材料の木板を面を見ながら寸法取り、加工、組立まで全て

## 親子でシャツ染め 後継対主催の体験教室

### 八王子

挑戦していただきました。皆さん悪戦苦闘しながらも組合員のアドバイスを受けて、親子で協力して全員無事完成できました。

終了後は、かんざしでの体験を行ない、大人子どももめったにない体験を楽しんでいました。参加組合員は9人の35人の参加でした。

終了後は、かんざしでの体験を行ない、大人子どももめったにない体験を楽しんでいました。参加組合員は9人の35人の参加でした。

また、地域貢献活動の一環として、8月30日には駒沢小学校からの要請で木工教室を小学校の図工室にて開催しました。低学年と高学年の子ども2グループに別れ、難易度を変えて道具箱を制作し、36人が参加しました。

また、地域貢献活動の一環として、8月30日には駒沢小学校からの要請で木工教室を小学校の図工室にて開催しました。低学年と高学年の子ども2グループに別れ、難易度を変えて道具箱を制作し、36人が参加しました。

また、地域貢献活動の一環として、8月30日には駒沢小学校からの要請で木工教室を小学校の図工室にて開催しました。低学年と高学年の子ども2グループに別れ、難易度を変えて道具箱を制作し、36人が参加しました。



木遣りの声が響き、会場全体が熱気に包まれた

祭りで、午前10時から本祭りで、会場内企画の重機

祭りで、午前10時から本祭りで、会場内企画の重機

祭りで、午前10時から本祭りで、会場内企画の重機

祭りで、午前10時から本祭りで、会場内企画の重機

祭りで、午前10時から本祭りで、会場内企画の重機

祭りで、午前10時から本祭りで、会場内企画の重機

祭りで、午前10時から本祭りで、会場内企画の重機



イカしたTシャツ完成